



JAMCAニュース

No.60

2009年1月1日

発行
協会事務局全国自動車大学校・整備専門学校協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

編集事務局

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

一級拡大委員会の周知徹底活動

全国自動車大学校・整備専門学校協会理事
(専)中央自動車大学校理事長・校長

廣川 萬里

「何かこうインパクトのあることを……、まだ一級を知らない人多いんだから。やってきたよネ、JAMCAとして、考えられることは全部！だからもう、正攻法だけではダメなんだよ。何かドンとやらなくと！」。こんな会長の熱い思いと、大きな声で、一級拡大委員会が発足しました。

《車を奏でる》チラシ5万枚

幸いにも、会長の思いをしっかりと理解し、積極的に取り組んで下さるメンバーが揃い、一級拡大には何とも不利なインフラの中、ポジティブ思考で次々と事業を起案し、実行してきました。取り組み事例を紹介して、今後、会員校のそれぞれのポジションの先生方にご協力をいただきたいと思っています。

まず「一級」の周知徹底ですが、高校生向けには“ピアノを奏でる”を“車を奏でる”と置き換えたチラシを、会員校の募集担当者のご協力を得て配布しました。このチラシから、高校生が一級整備士にどんなイメージを持ってくれるか。従来の整備士に対するイメージは払拭されるものと期待しています。1回目は37校のご協力で50,980枚引き受けていただけただけで、50,000人余の高校生の目にとまることになるでしょう。これは2～3年続ける予定です。

次に、一般の人への周知戦略ですが、地デジ対応テレビで「アクトビ



ラ」の「進路・進学」にページを作ります。「あれっ、これ、あのチラシだ！」と高校生が気づいてくれたらしめたものです。テレビですからお茶の間での場面。お母さんが「何騒いでるの」と振り向いてくれれば大成功です。なぜなら、高校生の進路決定は母親のアドバイスの60%なのだそうだから。

新しい制度、媒体戦略

そして、一級拡大に大きな影響力を持つのが高校の先生で、進路アドバイスでは、私たちの想像以上に大学進学を勧めているのが実態です。

これを食い止め、技術者教育の必要性・重要性を第三者的立場から言ってもらうために、高校と我々会員校の橋渡しを業としている媒体業者さんをお願いしました。全国に支社を持つ大手14社から、しかるべき立場の方々が集まり、提案にはことのほか協力的で、会議は成功裏に終わりました。今後は各社が新年度用に作成するガイドブックなどに「新しい制度（4年制）、SUPER LICENCE、一級整備士資格」と

して掲載してもらう予定です。

また、JAMCAのHPとテレビの「アクトビラ」をリンクさせ、更に会員校のHPともリンクさせることで、今後テレビ上でJAMCAを中心とした大きな輪を作りたいのです。

カリキュラムについても検討しており、“一級に特化される資格”の動向を見守りつつ、“お客様への心遣い”を教科として導入したら、という委員の意見もありますので、勘案してその時機を計っていきます。いずれにしても作成時には教務担当の先生方のご意見を伺うこととなりますので、よろしく願います。

最後に、先般アンケートをとりました、就職した一級卒業生の待遇状況を、この号で特集しましたが、どうお感じになりましたか。メーカーの業績不振が相次ぎ発表されている現在、一級の待遇改善は容易ではないと思われませんが、質の高い一級整備士はどの企業にとっても必要性が増すに違いないと考えられるので、我々はその教育、育成に邁進し続けましょう。

CONTENTS

2面	子供に科学技術の学びの場を
3面	我が校自慢
4・5面	一級自動車整備士の待遇は一卒業生アンケートから
6面	トピックス・アイドルタイム
7面	活躍卒業生・地区通信
8面	私の教材活用・編集後記